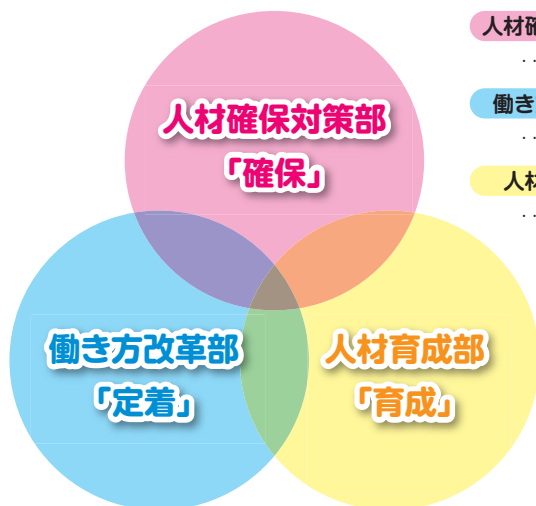


## 職員が輝く施設づくりを目指して 人材確保対策部の活動

法人では、職員の確保を「人材確保対策部」、職員の定着を「働き方改革部」、職員の育成を「人材育成部」として、下の図のように三つの部が連携して、長く働ける職場作りに取り組んでいます。



### 人材確保対策部

- ・新規採用等新しい人材を獲得

### 働き方改革部

- ・離職防止と働きやすい職場づくり

### 人材育成部

- ・自己成長を促す研修



**七恵会のSNS**

**YouTube** で公式チャンネルを開設しました!!

七恵会の公式YouTubeチャンネルができました。  
高松市施設、保母棟の紹介や働いている職員インタビューをアップしてまいります。今後色々な動画をアップしていく予定なのでお楽しみに！

URL: <https://www.youtube.com/channel/UC8LXnTY8547p0bVcJ0Q>

**その他のSNS**

URL: <https://www.facebook.com/nishikieikai/>

URL: <https://www.instagram.com/nishikieikai/>

URL: <https://twitter.com/nishikieikai>

社会福祉法人 七恵会  
〒430-0858 浜松市中区中島2丁目7番1号  
電話番号: 053-411-5550 (代表)  
WEBサイト: <https://www.nishikieikai.jp>

介護人材不足といわれる中、どのように人材を確保していくのが、大きな課題となっています。そのため、「人材確保対策部」が新規採用、中途採用者を獲得するために法人内で活動をしています。部のメンバーは各施設から若手職員、施設長等で構成され①「ICTを活かした採用」②「採用関係機関との連携」③「法人のアピールポイントを内外へ提案と発信」④「就職相談会等への工夫した参加」⑤「充実した介護実習の実施」の五つの取り組みを中心に活動しています。令和3年度の活動成果として「採用動画の作成」「ホームページから応募しやすい形式に変更」「実習担当教員との懇談会」「Uターン就職採用」等の取り組みにより、令和4年度には13名の介護職員・3名の保育士の新規採用者を迎えることができました。

今後、人材獲得に向けて、他法人また他業界との差別化を図っていくことを考えています。そのためには、介護の仕事のやりがい、魅力を学生をはじめ皆様に伝えることができるように、現在、法人職員から募集した仕事での体験をまとめた冊子の作成にも取り組んでいます。また、「働きやすい職場」とはどの部分に法人が力を入れているのかが、求職者に具体的に見えなければ振り向いてくれません。そのために、部内で「この法人で働きたい」と思われるようなイメージアップを図っていきたいと思っています。

このイメージが悪いと採用が困難になっていきます。逆に良いイメージを抱いていただければ、採用につながっていく事は間違いありません。今年度は、このイメージ戦略を中心に取り組み、情報化社会を視野に入れてホームページの活用と法人のイメージアップにつながる情報発信ができる体制を構築していきたいと思っています。


この先も、法人で働きたいと希望された方には人材の宝として関わっていきたくと考えています。さらに、法人で働いている職員が「この法人で働くことができ良かった」と思ってもらえるよう、三部が連携して取り組んでまいりたいと考えています。

# LIFE（科学的介護情報システム）とは？


Long-term care Information system For Evidence の頭文字が由来

介護保険制度は、尊厳を大切にしながら自立した日常生活をおくるための支援制度です。実現するためには、医療分野と同様に介護分野でも情報や根拠（エビデンス）を蓄積し、分析して活用することが必要です。今まで運用されていた「高齢者の状態やケアの内容等データ収集システム（CHASE）」と「通所・訪問リハビリテーションデータ収集システム（VISIT）」が2021年4月1日より「科学的介護情報システム（LIFE）」として一本化されました。さまざまな情報を収集することで介護に関わるビッグデータの収集と活用を行い、サービス内容の向上を目的とした分析が可能となります。

## 長上苑 （デイサービス）




歯科衛生士による  
口腔チェック




機能訓練  
指導員による  
運動風景

長上苑では、機能訓練士による個別機能訓練や希望された方に歯科衛生士による口腔ケアを提供しています。個別機能訓練は5人までの集団や、利用者様個々の状態に合わせた訓練を行っています。階段昇降や長距離の歩行などの動作が維持向上できるよう取り組んでいます。また歯科衛生士による口腔ケアでは、嚥下や自歯、義歯の状態を確認し、お口の中が清潔な状態を保てるようケアしています。今後は介護職員が日頃、ケアの中で気づきを専門職へと繋ぎ対応する事やLIFEからの情報を活用する事でご利用者の生活の質の向上を目指していきます。

## 浜松中央長上苑 （特養）



理学療法士、  
看護師、介護職員、  
ケアマネによる  
ケアの確認



理学療法士による  
個別訓練

浜松中央長上苑では、歯科衛生士が歯科医師と連携して専門的な視点で利用者様の口腔衛生管理を行うだけでなく、介護職員に技術的な助言も行っています。それにより介護職員の口腔ケアの意識・技術が向上し、「自分の歯で美味しく食べる」「楽しく会話する」ことに繋がっています。理学療法士は、利用者個々に適した移乗動作など介護職員に教えることで、残存機能を活用したケアを提供することができています。口腔衛生に関する情報、機能訓練に関する情報以外にも日々データを取り、フィードバックされた情報を活用するなど、多職種が連携し「科学的裏付けに基づく介護」を実践しています。

# 保育の専門性を問う ～合同研修～

ながかみ保育園開園16年目、中央ながかみ保育園8年目と法人内に2つの保育園があり、職員は総勢70名を超えました。少子化社会の中で、少ない子どもを社会全体で育てる時代ともいえます。中でも、就学前教育は、保育の現場が負うようになり、一人ひとりの子どもの成長発達をふまえた対応が求められています。今早急に求められていることは、「保育の専門性」です。

家庭環境や育ちの違いを配慮しつつも、自から育つ力を信じて、生活リズムの確立や生活力を培うための支援が欠かせません。

保育士は子育てのプロとして、常に子どもたちの最善の利益を守り、子ども自らが主体として生きていけるよう、日々学びあい切磋琢磨して、共に成長できる保育士集団として、2カ園合同の研修体制を整え実施していきます。



ながかみ総園長  
野村 弘子



中央ながかみ新園長  
鈴木 たる

子どもは大人の無償の愛をたっぷり受けると、心の充電をしたように、安定してやりたいことを見つけ、外界に飛び出していきます。これがどの子にもあてはまる良き成長への第一歩です。七恵会の2つの保育園では、小さい子も大きい子も、障がいのある子もない子も、職員も大きな家族の一員です。具体的な取り組みとしては、異年齢保育、統合保育です。また、子どもは自分の力で生活できること（生活の自立）が土台となり、遊ぶ力も発揮できるようになります。そのような考えのもと、2カ園の環境にはそれぞれの特徴がありますので、良さを生かして、特色ある保育を実践していきます。



研修総括  
久保田 幸年

「発達の道筋」を知ることは、発達の凸凹に関わらず全ての子どもに通じるものであり、子ども（個別）理解に通じるものです。また、子ども（大人も含め）は多くの環境に影響を受け、生活・成長しています。分かりやすく、整理された室内、遊びが広がる園庭、戸外（散歩）、高齢者施設の方々や地域の人々も含め、多くの環境や人々に触れ、共に成長をしていきたいと願っています。

その為にも、発達・環境などの研修を通し、2カ園共に七恵会の保育の基本的な考え方を深めると共に、保育の質の向上を目的に年間研修計画を立てました。

研修	合同研修（年5日間）	プリセプター研修	給食研修（会議）	野藤塾（オンライン）	個別支援研修
研修内容	リズム研修（AM） 講師を招いて実技指導 オンライン研修PM 5/28 8/27 11/26 野藤弘幸一日研修 （元常葉大学保健医療学部教授） 8/11 10/10	新規採用者研修 （第3水曜日偶数月） 新規採用職員に2年目の職員が寄り添い直接指導する	栄養士を中心に共通献立を目標に検討する。 第4水曜日（毎月）	土曜日AM9：30 支援の必要な子の対応について 5/21 7/2 9/17 12/17 2/18 全5回	子どもの発達支援 ながかみ 6/15 10/12 中央 6/14 10/11

# 七恵会の新卒入職者紹介



長上苑 介護職  
内山 実優



第二長上苑 介護職  
河合 康太



第三長上苑 介護職  
山田 竜太郎



浜松中央長上苑 介護職  
安立 侑加



浜松中央長上苑 介護職  
渥美 若菜



浜松中央長上苑 介護職  
伊熊 智幸



浜松中央長上苑 介護職  
岩本 一紗



浜松中央長上苑 介護職  
太田 怜南



浜松中央長上苑 介護職  
片桐 結夢



浜松中央長上苑 介護職  
鈴木 貴彦



浜松中央長上苑 介護職  
長谷川 綾



浜松中央長上苑 介護職  
福嶋 ココロ



浜松中央長上苑 介護職  
涌田 茉奈



ながかみ保育園 保育士  
長谷川 奈海



中央ながかみ保育園 保育士  
佐藤 裕也



中央ながかみ保育園 保育士  
名倉 隆之介

## 令和3年度 決算報告

### 資金収支計算書

(単位：千円)

内訳	金額
事業活動による収入	2,314,925
事業活動支出	1,903,420
事業活動資金収支差額	411,505
施設整備等による収入	2,503
施設整備等支出	171,320
施設整備等資金収支差額	▲168,817
その他の活動による収入	15,910
その他の活動支出	204,754
その他の活動資金収支差額	▲188,844
当期資金収支差額	53,844
当期末支払資金残高	815,594

### 事業活動計算書

(単位：千円)

内訳	金額
サービス活動収益	2,306,159
サービス活動費用	2,085,559
サービス活動増減差額	220,600
サービス活動外収益	8,766
サービス活動外費用	15,458
サービス活動外増減差額	▲6,692
特別収益	2,655
特別費用	2,550
特別増減差額	105
当期活動増減差額	214,013
次期繰越活動増減差額	2,499,065

### 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部内訳	金額	負債及び純資産の部内訳	金額
流動資産	1,011,314	流動負債	368,291
固定資産	5,478,041	固定負債	1,501,583
(1) 基本財産	3,935,588	負債の部合計	1,869,874
(2) その他の固定資産	1,542,453	基本金	199,024
資産の部合計	6,489,355	国庫補助金等特別積立金	868,435
		その他の積立金	1,052,957
		次期繰越増減差額	2,499,065
		純資産の部合計	4,619,481
		負債及び純資産の部合計	6,489,355

## 苦情報告

令和3年10月～令和4年3月  
苦情内容



事業所	サービス	件数	苦情内容と対応
長上苑	地域密着型通所介護	2	・利用中に状態が変化した際の家族への連絡とその後の対応について、改めてほしい。 ⇒状態が変化した際の様子を時系列で説明し謝罪する。 ・特定の職員が本人に対して不快な対応をしている。 ⇒ご家族に謝罪し、該当する職員に個別指導を行う。
第二長上苑	短期入所生活介護	1	・受診で外出する際に、服の着替えを依頼しておいたのに、指示通りにしてくれていなかった。 ⇒ご家族に謝罪し、職員間で情報共有を行う。
	特養	1	・職員がきつい言い方をするため、本人が他のユニットに替えて欲しいと言っている。 ⇒ご家族に謝罪し、該当する職員に個別指導を行う。
	通所介護	1	・コロナ感染者が発生した施設の別のサービスを利用していただけなのに利用を拒否された。 ⇒ご本人と直接関係のない所での感染だと分かり、謝罪して当日利用していただく。
中央ながかみ保育園	保育	1	・まん延防止重点措置発令中の卒園式について、保護者1名だけの参加依頼には納得できない。 ⇒まん延防止重点措置中の卒園式である事を直接会って説明し納得いただく。

## 社会福祉法人 七恵会

長上苑 浜松市東区中田町584番地 TEL 053-411-0011  
 第二長上苑 浜松市東区中田町590番地 TEL 053-411-0022  
 第三長上苑 浜松市東区中田町581番地 TEL 053-411-1133  
 浜松中央長上苑 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550

ケアガーデン長上苑 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-5550  
 ながかみ保育園 浜松市東区中田町776番地 TEL 053-411-4811  
 児童発達支援事業所ながかみ 浜松市東区中田町778番地 TEL 053-411-4611  
 中央ながかみ保育園 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-6600  
 法人本部 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550